水戸市立大場小学校　学校だより
令和３年度　第２６号　2022. 1. 11

おおばっこ

E-mail　510131@sch.ibk.ed.jp

あいさつと笑顔がいっぱい大場っ子

未来につなげ　大場の絆

Tel　029-269-2103　Fax 029-269-2159

「絶対無理」を覆す

３学期の始業式にあたり，次のような話をしました。東京パラリンピックの閉会式で「この素晴らしき世界」を演奏したピアニスト，西川悟平氏のエピソードです。

西川氏は，過去に３回「絶対無理，不可能」と言われたことがあった。

最初は 15 歳でピアノ教室に通い始め，「将来、音楽大学に行きたい」と言ったとき。「通常は 2･3 歳から始めて毎日何時間も練習するのだから，とても無理」とピアノの先生。でも西川氏はどうしても音楽大学に行きたくて，高名な演奏家のショパン演奏を聴いた。バイエルの練習から始め，数年後に音楽大学に進んだ。これが１回目の「絶対無理」を覆した出来事だった。

２回目は，大学卒業数年後，来日した著名なピアニストに「技術はないが伝えたいものがたくさんあるのだね。ニューヨークに来れば教えてあげるよ」と言われて行こうとした時。「そんなうまい話はない。ニューヨークで成功なんて絶対無理。不可能」と周囲から反対の声。それでも西川氏はニューヨークに行き，学び，カーネギーホールで演奏するようになった。そんなある日，突然指が曲がり動かなくなってしまった。医師からは「演奏は，プロとしてはもちろん趣味としてもできない。不可能，絶対無理」と宣告された。これが３回目の「絶対無理」。

しかし，友達に誘われて訪れた幼稚園で演奏したことが西川氏のすべてを変えた。子供たちは，西川氏の指が曲がっていることなど意に介さず，演奏を楽しみ踊っている。それを見た西川氏は，動く指で演奏しようと決心した。今，西川氏は７本の指でプロとして演奏を続けている。

「絶対無理，不可能」。私たちはあまりにも容易くこの言葉を口にしていないでしょうか。年長者，教師，親などから発せられる言葉は強いレッテル貼りになり，その人の未来や可能性を封印してしまう可能性があります。私たちはもっと慎重になるべきだと考えさせられました。同時にレッテルをはがすことの素晴らしさを感じました。

天からの贈り物
７日，久しぶりの積雪に，一面銀世界になりましたが，子供のいない校庭は，何だかさみしそうでした。

2学期をふりかえって

３年 [redacted]

わたしが２学期にがんばったことは四つです。

一つ目は体育です。体育ではキックベースボールやドッジボール，リレーなどをやりました。体育はせんりゃく方ほうを考えないと勝てないことが分かりました。

二つ目は算数です。１学期より少しむずかしい分数や少数を習いました。知らないことが知れたり，たくさん学ぶことができました。

三つめは，きゅ食のかん食です。きらいなものがあっても半分いじょうは食べるようにしました。すききらいをしていると，ほねや歯が弱くなったり，力が出ないなど，けんこうではなくなってしまうことも分かりました。

四つ目は国語です。１年生に読み聞かせや文章作りなどをしました。はんで，それぞれくふうできました。発表してみようと思うこともふえました。

３学期も何でもちょうせんし，全力で取り組もうと思います。

６年 [redacted]

今年の２学期はオンラインの授業から始まり，６年生は全員が家からでリモートで授業を受けるという経験をしました。久しぶりに友達に会えた時は，「やっぱり学校で授業したほうがいいな」と思いました。そして学校が再開し，多くのことをがんばったと実感した二学期になりました。

まず運動面では持久走についてです。小学校最後の持久走記録会は，目標タイムを決めて今まで以上に全力をつくしました。その結果，目標タイムをクリアし，今までで１番の記録を出すことができました。また，６年間の持久走大会を通して，応援することの意味と応援されることで力がわいてくることを強く感じました。だからぼくは，どんなときでも誰かのために応援をすることを心がけることにしました。

次に学習面です。２学期は，自分で目標を立て，その目標を達成するためにドリルや算数の練習だけでなく，自主学習にも継続して取り組みました。学校の休み時間や休日も，時間を有効に使うことを意識して学習したことで，自信をもつことができました。そして，自分の目標を達成することができました。

最後に生活面では，あいさつを進んで行うことを心がけました。朝，いつも昇降口であいさつをしてくださる用務員の横須賀さんや先生方にも元気を届けられるようなあいさつをしようという気持ちで，毎日進んであいさつを続けることができました。

２学期も終わり，ぼくたち６年生は卒業が近づいてきました。卒業まであと４７日です。３学期も，一日一日を大切に，友達とたくさんの思い出を作っていきたいです。また下級生のみなさんや先生方，家族に感謝を伝えられるような卒業式をしたいと思います。

＊２学期終業式での児童代表発表です。